

【大学間協定留学】留学近況報告書

記入日	2026年 2月 1日
留学先大学/国名	ガーナ(日本語名) 国名: Ghana 英語(現地言語名)
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 人類学部 現地言語での名称: Humanity <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
留学期間	2026年1月～2026年5月
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部
学年 ※出発時の本学での学年	2年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

実際にアフリカ渡航したことがある先輩と連絡を取る/授業でお世話になった先生に相談した。
 留学前にベトナムで1週間ひとり旅したことで、留学初期の不安を疑似体験できたと思う。
 まずは飛び込んでみるのが大切なのだと気づいた。意外となんとかなる。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類: 学生ビザ(multiple)	申請先: 在日本ガーナ大使館
ビザ取得所要日数: 3週間程度 (申請してから何日/何週間要したか)	ビザ取得費用: ￥11,000
1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか? また、どのように手配しましたか?	
パスポート(原本)、パスポートサイズの証明写真、航空券(往復が望ましい)、黄熱病予防接種証明書、ガーナ大学からの Admission Letter、オンライン申請後に出力できる PDF、銀行残高証明書、授業料免除の書類(交換留学のため)	
2. 具体的な申し込み手順を教えてください。	
ガーナ大使館の WEB サイトからオンライン申請後、上記のものを提出するために一度大使館へ。約2週間後にもう一度大使館へ出向くように言われる。	
3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか?	
なし	
4. ビザ取得に関して困った点・注意点	
<p>ビザ申請には黄熱病予防接種証明書が必要なため、まずはワクチンを打つべき。銀行残高証明書の取得も手続きが煩雑なため、余裕をもって申請した方がよい。大使館は電話をしても一度も繋がらなかった。大使館にパスポートを預け、2週間ほど手元にない状態になるため注意が必要。パスポートを受け取りに再度訪問する日時は大使館によって勝手に決められるため、その付近の予定は詰めすぎない方がよい。</p> <p>他の日本人留学生はビザを取得していたが、日本出国時に往復航空券を持ってないことでトラブルが遭ったらしいので、極力往復とった方がよい。</p>	

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等)。

・ワクチンについて

東京で黄熱病の接種が可能なのは 5 か所ほどです。私は一番値段が安い東京検疫所で接種しましたが、電話予約のみ・週 1 回しか接種日を設けていないため予約を取るのに苦労しました。その他のワクチンは「トラベルクリニック 東京」などで Google 検索し、値段を比較しながらワクチンを打ちました。個人的には麹町にある山岡クリニックの先生がとても親身になってくれるのでお勧めです。ガーナ渡航に必須なワクチンは黄熱病だけなので、他のワクチンは値段と先生と相談しながら決めるのが良いと思います。私は A 型肝炎(2 回)、B 型肝炎(2 回)、狂犬病(3 回)、髄膜炎(1 回)、腸チフス(1 回)、黄熱病(1 回)打ち、計 10 万円前後でした。ワクチン接種ごとに期間を開けなければいけないので、2 か月ほどは見積もった方が良いでしょう。前述した通り、ビザ申請には黄熱病予防接種証明書が必要なので、なるべく早く動くことをお勧めします。私は準備不足で間に合うかギリギリでした！！

・ガーナ大学への諸支払いについて

寮費と事務手数料を銀行送金で支払いました。日本の銀行窓口だと手数料が跳ね上がるので、WISE という海外送金アプリを使用しました。ガーナ到着後に支払証明書を求められるため、アプリから PDF をダウンロード・印刷して持参しました。

・クレジットカードについて

VISA カードを二枚持参しました。寮から 5 分のところに ATM が複数あるのですが、同じ VISA カードでも、カードの相性によって現金を引き出せないことがあるので、必ず複数クレカ持参をお勧めします。大きなショッピングモールなどはカードが使えますが、主な生活圏である大学構内は現金のみです。私は ATM 手数料や家族でのアカウント共有を考慮し Sony Bank Wallet と楽天カードを持参しました。

・荷物について

ショッピングモールでほぼ手に入るもので、あまり心配はいりません。

持ってきてよかったもの

モバイルバッテリー、緑茶パック、粉末だし、お味噌汁、カップラーメン、スキンケア・ヘアケア用品、シャンプー・リンス、SPF 高い日焼け止め、虫よけ、パソコン、カラビナ

持ってくればよかったもの

日本の調味料、ベットのシーツ、UV カットパーカー、蚊帳

・その他

日本円から現地通貨に直接変えられないので、米ドルを持参する必要がある。

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	エチオピア航空				
航空券手配方法	エチオピア航空の Web サイトから。比較サイトを使って複数の航空会社を比較した。 日本からの他の留学生はエミレーツ航空やカタール航空を利用していた。 ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	コトカ国際空港	現地到着時刻	午前 11:20		
キャンパスへの移動手段	<input checked="" type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ()
移動の所要時間	15 分程度				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等 大学到着後すぐに諸支払いをする必要があるため、ドルをセディ(現地通貨)に変えておくとうい。					
大学到着日	1 月 2 日 15 時頃				

2. 住居について		
到着後すぐに住居 入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他()	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他()	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他()	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他()	
住居の申込み手順	ガーナ大学出願後に自動で国際寮に割り振られ、住居を探す手続きを自分ではしていない。 Admission Letter に入寮先決定の記載があった。	
住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？		
自動で割り振られるためすぐに見つかった。Wifi が繋がりがやすい部屋とそうではない部屋があるが、すべては運次第。備え付けのベットがあるが、かなり古く状態も悪いため、ベットシーツがないと寝られない。到着日は忙しくベットシーツを買いに行く時間がないため、日本から持参した方がよい。月に 2 回は停電するが、まだ断水は起きたことはない。水道水は飲めない。各フロアに計 9 つほどトイレがあり、すべて水洗トイレで、ほぼ毎日清掃が入るため比較的清潔である。シャワーもあるが温水は出ない。気温が高いため冷水でもあまりストレスは感じない。クーラーはないが、大型ファンが部屋にある。部屋でアリの大量発生していてストレス。		
3. 留学先でのオリエンテーションについて		
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった	
日程	2025 年 12 月 19 日	
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加	
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額：)	
内容と様子は？	出発前にオンライン参加。日本時間 23 時に開始し、所要時間は 2 時間半ほど。オンライン履修登録方法、留学生専用の定期試験の受け方、到着後の諸手続き、基本的な寮生活で必要なもの、ガーナの食文化や異文化適応などの説明があった。留学生は 20 人ほど参加しており、カメラオンは求められなかった。	
留学生用 特別ガイドンス	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった	
授業開始日	1 月 5 日から	

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？ いつ、どこで、方法は？ 日数、料金は？ トラブルは？

120ドルでガーナカードの申請が必須。ガーナ大学の事務室が役所まで連れて行ってくれるが、到着後 3 週間が経過しても大学側からの案内がないため、タクシーを使い自分で行っている留学生もいた。申請にかかる時間は 1 時間ほど。

2. その他現地でした手続きは(健康診断、予防接種等)？ いつ、どこで、方法、日数、料金は？ トラブルは？

寮到着後すぐに、渡航前に知らされていなかった大学 Wifi の使用料などを求められた。日本円で約 5000 円ほどで、現地通貨で支払った。

3. 現地で銀行口座を開きましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？ トラブルは？

開設していない

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？ トラブルは？

携帯電話は購入していないが、大学からタクシーで 15 分ほどの距離にあるアクラモールで SIM を購入した。MTN という会社が最大手でガーナ国内で繋がりやすい。214GB で 400 セディほど。購入にはパスポートか前述したガーナカードが必要であったが、機械トラブルでパスポートでは購入できなかった。寮の Wifi 費用を支払ったが入寮後 5 日程は機能していなかった。到着してから数日連絡が取れなかったため、日本で数日分 SIM を買っていくことをお勧めする。

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

☐ 出発前に(月 日頃)
☐ オンラインで登録 ☐ 志願書類に記入して登録 ☐ できなかった ☐ その他()

☒ 到着後に(1 月 10 日頃)
☒ オンラインで登録 ☒ 国際オフィス等の仲介 ☐ できなかった ☐ その他()

登録時に留学生として優先されることはありましたか？

☐ あった ☒ なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

他学生と同じように MIS というサイトを使って登録した。

2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？ また希望通りの授業が取れましたか？

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入							
	月	火	水	木	金	土	日
5: 00							
6: 00							
7: 00	授業						
8: 00	授業	授業					
9: 00	授業	授業					
10: 00		授業					
11: 00		授業		授業			
12: 00				授業			
13: 00	授業	プール	授業	授業			
14: 00	授業	プール	授業				
15: 00	授業	プール	授業	授業			
16: 00			授業	授業			
17: 00		授業		授業			
18: 00	Language Cafe	授業		授業	Language Cafe		
19: 00	Language Cafe	授業			Language Cafe		
20: 00	Language Cafe	授業			Language Cafe		
21: 00							
22: 00							
23: 00							
24: 00							

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般について等、自由に書いてください。

日本とは時間の感覚、ルール、価値観が異なることが本当に多い。授業は 30 分経っても教授が来ないことがあったり、教室に生徒が入りきらず立ち見で授業を受けたりなど。寮も様々な国籍の人が集まっていることにより、共有部分の使い方に違いが見られる。シャワーは温水が出ない、洗濯も自分で手洗い、寮から大学の教室まで徒歩 30 分など、こちらに来るまでは想定していなかったことがいくつも起こっている。それすらも、慣れてしまうととても楽しく感じるので不思議である。